

# 2016年オリンピック 招致活動

(めざせ、2016年東京五輪！)

2006.12.11

高橋一実/かずちか



2016年オリンピック 招致活動

# 目次

- I. 招致活動の経緯
- II. 候補地決定までの流れ
- III. IOC委員115人とは
- IV. 立候補予定都市
- V. 候補地/東京の弱み
- VI. 候補地/東京の強み
- VII. 東京五輪経済波及効果(概算)
- VIII. オリンピック開催の意義
- IX. オリンピック豆知識<歴史編>
- X. オリンピック豆知識<概要編>
- XI. オリンピック豆知識<選手編>



# Ⅰ. 招致活動の経緯

- 2005年10月1日 東京都東京五輪準備担当が発足。
- 2006年 3月8日 東京都議会五輪開催招致を決議
- 2006年4月1日 東京都 招致本部設置。
- 2006年4月28日 「立候補意思表明書」をJOCに提出。
- 2006年6月30日 開催概要計画書をJOCに提出
- 2006年8月30日 JOCが国内立候補都市を東京に決定



## II. 候補地決定までの流れ

- 2007年8月 申請都市に対する説明会開催
- 2008年1月中旬 IOEの質問に対する回答
- 2008年6月 IOE理事会が5都市に絞込み
- 2008年11月 IOEに開催計画書を提出
- 2009年2～3月 IOE評価委員会現地調査
- 2009年9月 IOE評価委員会が報告書作成
- 2009年10月2日 IOEが開催都市を選定！！



# III. IOC委員115人とは

IOC委員(115人)の国・地域別人数

(2006年4月24日IOCホームページより)

アフリカ大陸		アメリカ大陸		アジア大陸		ヨーロッパ大陸		オセアニア大陸	
21人(18.3%)		19人(16.5%)		20人(17.4%)		50人(43.5%)		5人(4.3%)	
国・地域	人数	国・地域	人数	国・地域	人数	国・地域	人数	国・地域	人数
エジプト	2	アメリカ	3	中国	2	イタリア	5	オーストラリア	3
モロッコ	2	ブラジル	2	日本	2	スイス	5	フィジー	1
セネガル	2	メキシコ	2	大韓民国	2	オランダ	4	ニュージーランド	1
アルジェリア	1	アルゼンチン	1	ホンコン	1	フランス	3		
コートジボアール	1	アルーバ	1	インド	1	イギリス	3		
カメルーン	1	バルバドス	1	クウェート	1	ロシア	3		
ガンビア	1	カナダ	2	レバノン	1	スウェーデン	3		
ギニア	1	キューバ	1	マレーシア	1	スペイン	2		
ケニア	1	ドミニカ	1	モンゴル	1	ドイツ	2		
サウジアラビア	1	グアテマラ	1	パキスタン	1	ハンガリー	2		
モーリシャス	1	パナマ	1	フィリピン	1	ウクライナ	2		
ナミビア	1	ベルー	1	朝鮮	1	オーストリア	1		
ナイジェリア	1	プエルトリコ	1	カタール	1	ベルギー	1		
南アフリカ	1	ウルグアイ	1	シンガポール	1	クロアチア	1		
トーゴ	1			シリア	1	チェコ	1		
チュニジア	1			タイ	1	デンマーク	1		
ウガンダ	1			タイベ	1	フィンランド	2		
ジンバブエ	1					ギリシャ	1		
						アイルランド	1		
						イスラエル	1		
						リヒテンシュタイン	1		
						ルクセンブルグ	1		
						モナコ	1		
						ノルウェー	1		
						ポーランド	1		
						ポルトガル	1		



# IV. 立候補予定都市

◎2016年夏季五輪立候補予定（検討中含む）都市

国名	都市名
韓国	釜山
インド	ニューデリー
☆ カタール	ドーハ
☆ イタリア	ローマ
	ドイツ
	ハンブルク
☆ スペイン	マドリード
	ロシア
	サンクトペテルブルク
	モスクワ
	トルコ
	イスタンブール
	米国
	シカゴ
	<del>サンフランシスコ</del>
	ロサンゼルス
	キューバ
	ハバナ
	アルゼンチン
	ブエノスアイレス
☆ ブラジル	リオデジャネイロ
	南アフリカ
	ケープタウン
☆ 日本	東京

☆・・・国内立候補都市決定



2016年オリンピック 招致活動



# V. 候補地 / 東京の弱み

- 最有力候補アメリカの底力。
  - ・五輪にとって、米国企業のスポンサー契約料、高額テレビ放映権料は不可欠。
  - ・1984年ロス五輪功労者 ユベロスが会長
- リオデジャネイロが史上初の南米開催をめざし、注目度上昇。
- 2014年冬季五輪が平昌(韓国)になる(2007年7月決定)と、2年後のアジアは不利か。
- アフリカ等発展途上国への候補地決定機運がある



## VI. 候補地 / 東京の強み

○イスラム圏はアメリカに投票するのか？

・イラク問題が2～3割を占めるイスラム圏委員にどのように影響するか。

・イスラム圏と日本との友好関係

○ヨーロッパ諸国の皇室を通しての親日感情。

米国のご都合主義に対する反感

○冷え切った中国との関係修復が進めば、

中国が影響力あるアフリカにも期待できる

中国2、香港1、モンゴル1、朝鮮1、アフリカ21





# VII. オリンピック開催の意義

- **アジアのリーダー / 国際都市**
- **国際観光都市**
- **スポーツ振興**
- **日本文化の発信**
- **青少年に夢と希望を**
- **世界屈指の最先端技術**
- **都市機能の再点検、再整備**
- **東京全体のまちづくり**



## VIII. オリンピック豆知識<歴史編>

### ○古代オリンピックとは

- ・近代オリンピックは1892年に始まる。
- ・古代オリンピックはその前身、古代ギリシアで紀元前9世紀頃「オリンピア祭典競技」として始まる。  
全能の神ゼウスをはじめ神々を崇めるための、  
体育や芸術の競技祭。
- ・最初に行われた競技種目は、1スタディオン(約191m)のコースを走る「競走」。紀元前776年の第1回大会から紀元前728年の第13回大会まで、古代オリンピックで行われた競技種目は、この「競走」だけ。



## IX. オリンピック豆知識<概要編>

- 日本がはじめてオリンピックに参加したのは？
  - ・1912年に開催された第5回ストックホルム大会。  
参加選手は、短距離の三島弥彦と、マラソンで世界最高記録を作った金栗四三の2名。
- 聖火リレーはいつから？
  - ・第11回ベルリン大会。聖火リレー儀式の4つの意味。
    - ①古代にも行われていたという歴史的な意味
    - ②リレーを通じて国を越えて協力するというメッセージ
    - ③芸術的なアピール
    - ④宗教的な神聖さ



## X. オリンピック豆知識<選手編>

- 日本初メダリスト/1920年の第7回アントワープ大会、テニスシングルで熊谷一弥選手が銀。
- 日本人初金メダリスト/1928年の第9回アムステルダム大会、陸上競技三段跳び織田幹雄選手。(15m21)
- 日本女性初メダリスト/1928年の第9回アムステルダム大会、当時100mの世界記録保持者人見絹枝選手が、800m走に出場し、銀メダルを獲得。
- 日本女子陸上初金メダリスト/2000年第27回シドニー大会のマラソンに出場した高橋尚子選手。

